

日塗工 整理No.(日塗工記入)	2017-41	労働災害状況調査表	
発生会社 事業所			
災害発生日時	2017年 5月23日(火) 9時40分 天候( 晴れ ) 温度(24℃) 湿度( 約50%)		
災害区分	不 <del>休</del> 災害 休業災害(休業:△日)		
被災者	部門	塗料調色部門	
	年齢	20歳	性別: (男) 女
	雇用形態	(正社員)、派遣、契約、その他( )	
	勤続年数	2年1ヶ月	経験年数 2年1ヶ月
	傷病名	両目炎症	
	傷病部位	両目	
災害発生状況	天切り石油缶に塗料の仕込みが終わった後		状況概略(写真orイラスト)
	攪拌させるため、コーレスミキサーが設置して		
	いる場所に移動しようと缶を持ち上げたところ		
	誤って手が滑り、仕込んだ缶が床に落下した。		
	そのはずみで塗料が飛散し、目に入った。		
	災害の型 <sup>※1)</sup>	7	
	起因物: 塗料が入った天切り石油缶	特記事項	
原因分類	1.人的要因(man) : 調色納期が迫っており、急いで次の工程に移ろうと慌てていた。		
	2.物に関する要因(machine) : 不安定な体勢で塗料が入った天切り石油缶を移動させたことで缶をしっかり支えることが出来ずに手が滑ってしまった。		
	3.環境要因(media) : 作業場の周囲に石油缶が散乱しており、作業環境的にも良好でなかった。		
	4.管理的要因(management) : 保護具(保護メガネ)を着用していなかった。		
対策	①塗料、溶剤を扱う際には必ず保護具(保護メガネ)を着用することを再徹底。		
	②『作業安全衛生ハンドブック』の2-11項の再教育実施。		
	③作業場の整理整頓をし、仕込みが終わった石油缶など不要なものはそのままにせず、その都度決められている位置に戻すことを、再度ミーティングで徹底し、実行した。		
	④天切缶での移動をなくす為、コーレス隣に仕込み用テーブルを設置を計画。		
	対策分類 <sup>※2)</sup> : 1-1(安全情報)、1-6(教育)、2-4(危険認識)		
※1) ①から選択		※2) ②から選択(複数可)	

